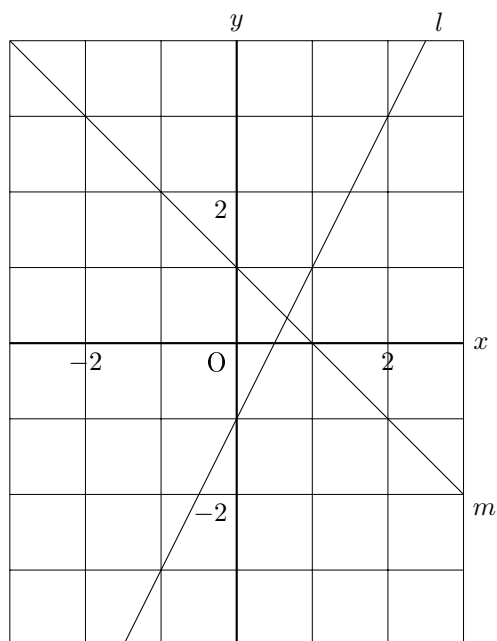


1次関数 [連立方程式の解とグラフ]

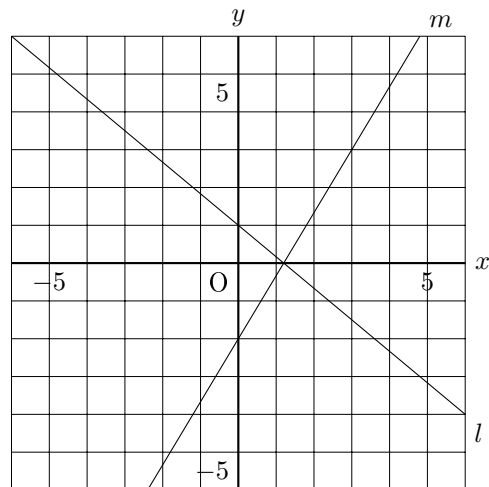
<演習問題>

図の2つの直線 l, m の
交点の座標を求めよ。



<演習問題>

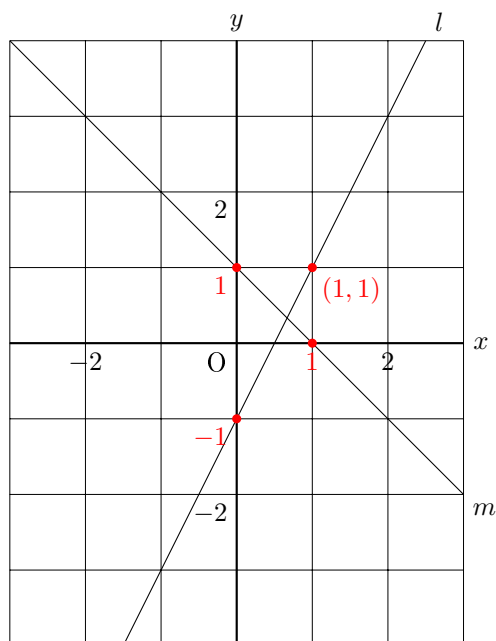
図の2つの直線 l, m の
交点の座標を求めよ。



1次関数 [連立方程式の解とグラフ]

<演習問題>

図の2つの直線 l, m の
交点の座標を求めよ。



直線 l は $(0, -1)$ を通り、傾きは、

$$\frac{1-(-1)}{1-0} = 2$$

したがって直線 l を表す式は、

$$y = 2x - 1$$

直線 m は $(0, 1)$ を通り、傾きは、

$$\frac{0-1}{1-0} = -1$$

したがって直線 m を表す式は、

$$y = -x + 1$$

直線 l, m を表す式から、

連立方程式

$$\begin{cases} y = 2x - 1 \\ y = -x + 1 \end{cases}$$

として、これを解くと、

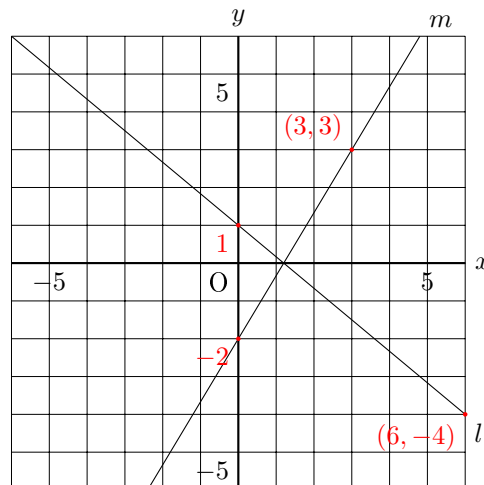
$$x = \frac{2}{3}, y = \frac{1}{3}$$

よって、

交点の座標 $(\frac{2}{3}, \frac{1}{3})$

<演習問題>

図の2つの直線 l, m の
交点の座標を求めよ。



直線 l は $(0, 1)$ を通り、傾きは、

$$\frac{-4-1}{6-0} = -\frac{5}{6}$$

したがって直線 l を表す式は、

$$y = -\frac{5}{6}x + 1$$

直線 m は $(0, -2)$ を通り、傾きは、

$$\frac{3-(-2)}{3-0} = \frac{5}{3}$$

したがって直線 m を表す式は、

$$y = \frac{5}{3}x - 2$$

直線 l, m を表す式から、

連立方程式

$$\begin{cases} y = -\frac{5}{6}x + 1 \\ y = \frac{5}{3}x - 2 \end{cases}$$

として、これを解くと、

$$x = \frac{6}{5}, y = 0$$

よって、

交点の座標 $(\frac{6}{5}, 0)$